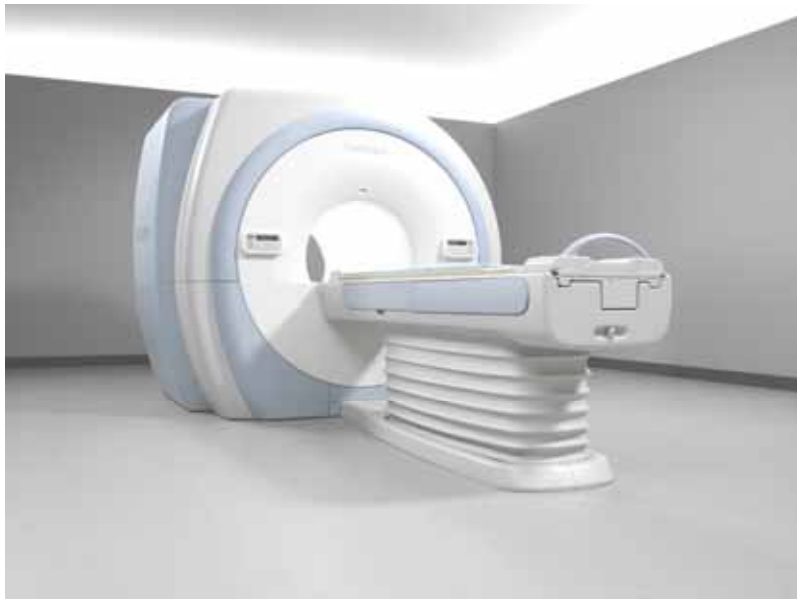


磁気共鳴画像装置 (MRI)

最新型超高磁場3.0テスラ 東芝製MRI装置を導入！



当院では、平成22年10月より東予地区で初めてとなる超高磁場MRI装置(磁場強度3.0テスラ(*1))を導入いたしました。

同装置はこれまでの標準的なMRI(磁場強度1.5テスラ)装置よりも診断能に優れた高分解能画像が得られるため、次世代MRI装置として全国的にも普及しつつある装置です。

また、装置の改良とともに検査空間が得られるようになり、これまで問題であった閉塞感が大幅に改善され検査が受けやすくなっております。

当院では、精度の高い診断装置の整備計画を立案実行しており、本装置も同計画の一環のひとつです。

(*1)テスラは磁場の強さを表す単位で、MRI装置は1.5テスラまでが一般的です。

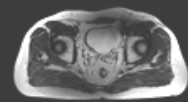
快適性

71cmの大口径！
広々と明るく開放的な短軸システム。
患者様が身構えることなく検査出来る空間を提供します。



高画質

全身あらゆる部位でムラがなく、高精細な画像を提供します。



Conventional



Multi-phase Transmission



医療法人住友別子病院

〒792-8543 愛媛県新居浜市王子町 3-1

問合せ：放射線部または医療相談支援センター

TEL (0897) 37-7133 / FAX (0897) 37-7134